

(様式2)

平成 29 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1572400479		
法人名	社会福祉法人 桐鈴会		
事業所名	グループホーム 桐の花		
所在地	南魚沼市浦佐5141-5		
自己評価作成日	平成29年8月15日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.nhlw.go.jp/15/i/ndex.php?act=on_kouhyou_detail_2017_022_kani=rue&g_yosyoQr=1572400479-008P_of_Qr=15&Ver=onQr=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	平成29年10月25日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

○法人・事業所の理念に「終の棲家」を謳っています。
機能低下が起きてても住み替えしなくてもよいということは、安心した生活の為にはとても重要なことと考えます。主治医・訪問看護の協力を得ながら健康の維持に努めています。機能低下による生活のしにくさに関しては日々、職員間でケアの検討をしています。終末期を迎えても体の状態に配慮しながら、できるだけいつもの延長上の生活ができるように心がけています。

○外部との交流
隣接(棟続き)の地域交流館では様々なイベントが催されます。催し物を楽しむと共に外部の方と触れ合う機会となっています。地域のイベントにも出かけています。
共用型サービスを行っている為、毎日適度な緊張があり、良い刺激となっています。
ボランティアや実習生などの受け入れを積極的に行っています。定期的に来て下さる地域のボランティアがあります。

○食事
季節を感じられるよう、意識できるよう、旬の物を使い、昔ながらのおかずを手作りしています。
ホットプレートを使い、利用者みんなで作りながらの食事をすることも多くあります。
誕生日には希望のメニューを用意したり、季節の行事食を用意したりして、特別な日を楽しめるようにしています。

○アニマルセラピー
職員が飼い犬を連れて出勤することがあります。施設内を自由に動き回り、会話の話題提供となったり、利用者と職員の癒しになったりしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根ざした事業所として
法人は「高齢者、障がい者、子供たちが安心して住める社会を創ろう」を目指し活動している。「共に育つ会」の住民運動から生まれた活動は、地域住民へ還元されるべくさまざまな事業へと展開されて来ている。そのひとつである高齢者グループホーム「桐の花」は平成16年10月に開所した13年目の事業所である。地元で暮らし続けたいと願っている利用者の思いは、地域住民にも温かく見守られ、地域の一員として生活している。事業所としても積極的に地域に溶け込もうとする姿勢は地域に受け入れられ良い関係性が築かれている。

○理念の共有と実践について
「終の棲家」「めいわくをかけあえる関係」の法人基本理念を基に、事業所として6項目の理念を掲げている。開設当初からの理念で、今後は現状に則した理念の検討も念頭に入れ、職員一同、理念の実践に向けて、日々支援にあたっている。「終の棲家」として終末期を迎えた利用者にも医療と連携し、継続して安心安全な生活の場の提供に力を入れている。人間の営みの最後の部分を担うという姿勢には、必要以上の意気込みは感じられず、自然の流れの一部との捉え方が利用者、家族の信頼に繋がっている。

○運営推進会議を活かした取り組み
多彩な出席者が参加する運営推進会議には、利用者、家族も毎回参加し、可能な範囲で現場職員も参加している。事業所の実情やヒヤリハット実例の報告の他、毎回検討事項を決め、活発に意見が出され運営に反映されている。また災害時の対応についても地域ならではの助言や協力体制も確認される等、事業所として力強い存在となっている。